川辺小だより　４月号

春日部市立川辺小学校
令和2年4月8日

進んで学び考える子　思いやりのあるやさしい子　元気で粘り強い子

（知恵いっぱい）　（笑顔いっぱい）　（元気いっぱい）

川辺小ホームページ　https://schit.net/kasukabe/eskawabe/

「心のスイッチ」をオンにして－学校の新しい一年が始まります－

校長　鈴木　美江

春の陽に誘われるように、桜が咲き、新しい年度が始まりました。保護者の皆様、お子さまのご入学、ご進級、おめでとうございます。

さて、本年度は、６５名の１年生を迎え１７学級４７０名でのスタートとなりました。子供たちは、ちょっぴりの不安を抱えながらも、新たな学校生活への期待で胸を膨らませていることでしょう。新型コロナ感染拡大防止のために、窮屈な思いをしてきた子供たちですが、命と健康よりも優先するものはないことから、学校は臨時休業を延長し、再開することとなりました。新型コロナ感染症の一刻も早い終息を願わずにはいられません。

川辺小学校は、令和２年度も、学校教育目標「たくましく　心豊かに生きる子」を掲げ、『「真剣・集中」の学びの姿と自信を育てる地域に根ざした学校～継承・創造・連携～』をめざす学校の姿として、教育活動を推進してまいります。今年度は、新学習指導要領完全実施の年です。教科としての外国語科が位置付くことから、１年生から業前に外国語活動を取り入れたり、総合的な学習の時間では地域の教育力を組み入れ、教科等横断的な授業にしたりと川辺小の教育は変わります。また、今まで以上に学校と保護者及び地域との信頼関係を深め、ともに子供たちの豊かな学びと育ちを創造するための学校運営協議会を開催し、幅広いご意見をいただきながら、学校運営を行ってまいります。

「日本のペスタロッチ」といわれた有名な教育者　東井義雄先生（1912 ～ 1991）の詩に「心のスイッチ」があります。

心のスイッチ

東井義雄

人間の目は　ふしぎな目
見ようという心がなかったら
見ていても見えない

人間の耳は　ふしぎな耳
聞こうという心がなかったら
聞いていても　聞こえない

頭もそうだ
はじめからよい頭
わるい頭の
区別があるのではないようだ
「よし　やるぞ！」と心のスイッチがはいると
頭もすばらしいはたらきをしはじめる

心のスイッチが
人間をつまらなくもするし
すばらしくもしていく
電灯のスイッチが
家の中を明るくもし
暗くもするように

誰にでも「心のスイッチ」があり、これをオンにすることで、自分を伸ばすことができます。「頑張るぞ」「やるぞ」「もっとやりたい」という意欲を引き出し、子供たちが「心のスイッチ」をオンにして、持てる力を最大限に伸ばすことができるよう、教職員一同、保護者・地域の皆様と心を合わせ全力で指導してまいります。

今年度も、さまざまな場面でのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和２年度教職員組織

お世話になりました（転退職職員）

よろしくお願いいたします(転入職員)

お知らせとお願い

○今年も川辺小学校では、「川辺小だより」やホームページを通して、子供たちの学校での様子や活躍をお知らせしていきます。ホームページはほぼ毎日更新しています。是非ご覧ください。（お子様の写真が掲載される場合があります。ご了承ください。）

○今後の学校行事や学校からの情報提供などについてもホームページでお知らせしますので、定期的にご確認ください。

川辺小ホームページ